

## 『仙塩浄化センター汚泥焼却施設燃焼開始式』を開催しました。

～復興への情熱が炎となる～

・1月25日(金)、昨年末から試運転を行って来た汚泥焼却施設の運転調整が完了し、本格稼働への移行を記念して「仙塩浄化センター汚泥焼却施設燃焼開始式」を開催しました。

現在までに処理水質は震災前の水準に復旧していますが、下水を処理する過程で発生する汚泥の処理が懸案となっていました。今回の汚泥焼却施設の稼働により、下水処理の主な機能(水質浄化、汚泥の処理)が復旧したことで、震災前同様の安定した下水処理が可能になりました。

残る汚泥消化槽のガスホルダー等も3月中に復旧させる予定です。



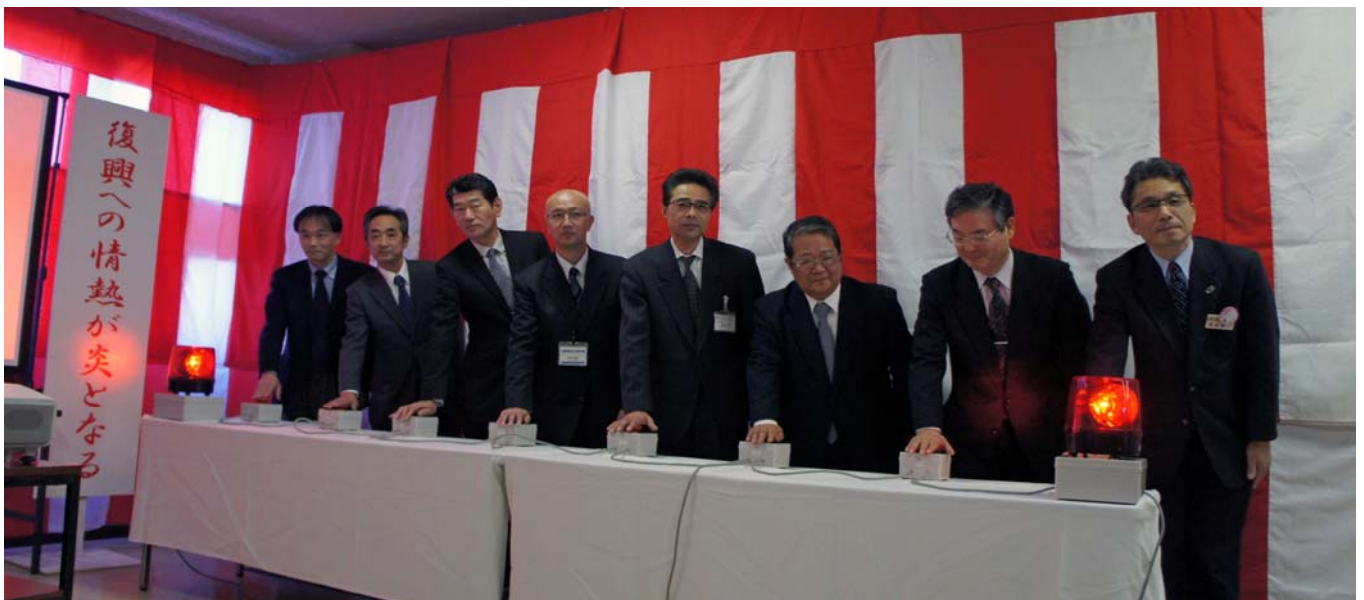
菅原下水道課長



今福所長



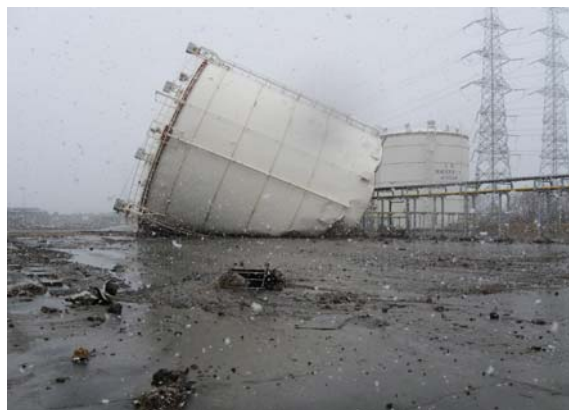
汚泥焼却施設概要説明



汚泥焼却燃焼開始！



焼却施設視察及び施設説明



津波で流出したガスホルダーも3月中の復旧を目指して鋭意復旧工事中です。



仙塩浄化センター  
汚泥焼却施設  
燃焼開始式

復興への情熱が炎となる

仙塩浄化センターの年度内完全復旧まで残り2ヶ月になっております。浄化センター周辺住民の方々のご理解の下、工事関係者の昼夜を厭わない努力、東京都、新潟県、富山県、石川県からの派遣職員の応援により、復旧は順調に進んで来ています。

残り2ヶ月、結束を新たに、一丸となって安心して利用できる下水道の一日も早い復旧を目指します



バックナンバーへのリンク